



Ikenobo 花の甲子園 2023 開催要項

【大会趣旨】

「Ikenobo 花の甲子園」は、池坊いけばなを学ぶ 高校生 3 人が 1 チームとなり、制作した作品を発表する公開コンクールです。文化系の生徒が活躍の場を見出し、地域の代表として、いけばな発祥の地、京都・六角堂で花をいける喜びを感じ、日本の伝統文化・いけばなへの学びを誇りに思うことを目的に開催する非営利事業です。当大会は 2009 年から始まり、今回で 15 回目の開催となります。

【応募資格】

- ① (一財) 池坊華道会の実習校登録された高等学校で池坊華道を学ぶ高校生。(高等専門学校含む)
- ② 各校の代表 3 名が 1 チームとなり、出場承諾書を提出すること。

※ 人数不足の学校を対象に、他校との連合チームでの参加が可能。

詳細は、花の甲子園 Web サイトを参照のうえ、事前に事務局へご連絡下さい。

- ③ 地区大会および 11 月 12 日(日)に京都で行われる全国大会に参加できること。

※全国大会への旅費、宿泊費は(一財)池坊華道会が負担。(生徒 3 名、学校顧問 1 名、池坊教授者 1 名)

※免許状・会員登録の有無、活動形態(部活動・授業など)は問いません。

地区大会での学校から会場までの片道の交通費を事務局で負担します！(乗車券のみ)
エントリー後に詳細・申込用紙をお送りいたします。(生徒 3 名、学校顧問 1 名、池坊教授者 1 名)

【開催日程】

7 月 29 日(土)	近畿大会 (三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)	【京都市】	池坊短期大学
8 月 2 日(水)	北信越西大会 (富山・石川・福井)	【金沢市】	金沢駅東もてなしドーム地下広場
8 月 6 日(日)	北海道大会 (北海道)	【札幌市】	札幌エルプラザ
8 月 9 日(水)	岐阜県大会 (岐阜)	【岐阜市】	岐阜シティタワー43
8 月 18 日(金)	東北大会 (青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)	【仙台市】	せんだいメディアテーク
8 月 19 日(土)	四国大会 (香川・徳島・愛媛・高知)	【徳島市】	アミコ東館 6 階催事場
8 月 26 日(土)	関東大会 (茨城・栃木・群馬・千葉)	【千代田区】	池坊東京会館 6 階 講堂
8 月 27 日(日)	関東大会 (埼玉・東京・神奈川・山梨)	【千代田区】	池坊東京会館 6 階 講堂
9 月 2 日(土)	九州南大会 (熊本・宮崎・鹿児島・沖縄)	【熊本市】	熊本城ホール
9 月 3 日(日)	中国大会 (鳥取・島根・岡山・広島・山口)	【広島市】	JMS アステールプラザ
9 月 9 日(土)	九州北大会 (福岡・佐賀・長崎・大分)	【福岡市】	アクロス福岡
9 月 16 日(土)	静岡県大会 (静岡)	【静岡市】	静岡市民文化会館
9 月 18 日(月・祝)	愛知県大会 (愛知)	【名古屋市】	松坂屋名古屋店南館
9 月 23 日(土・祝)	北信越東大会 (新潟・長野)	【松本市】	信毎メディアガーデン
11 月 12 日(日)	全国大会 ※旧七夕会池坊全国華道展内	【京都市】	華道家元池坊 2 F ホール

※地区大会は全 14 か所で開催予定。※地区大会は原則、午後に開催する。

【全体予備日】 9 月 24 日(日)、9 月 30 日(土)、10 月 1 日(日)、

地区大会を分けて開催する場合や、台風などによる延期に備え、予備日を設けています。

予定を空けていただきますようお願い致します。

【審査概要】

地区大会 全エントリーチームから地区代表チーム（全国大会出場チーム）1チームを決定。

- ① 2023 年 地区大会テーマ 「伝統」
- ② 自由花指定花器／コンポート花器／アイデア自由花 1人1作、計3作を制作
- ③ いけ込み時間 **30分**
- ④ 事務局が用意した花材を用いること。 ※アイデア自由花のみ1種類の花材持ち込みが可能。
- ⑤ 持ち時間3分以内で、作品に込めた想いをプレゼンテーション

全国大会 全地区代表チームから1チーム、「Ikenobo 花の甲子園 2023」優勝チームを決定。

- ① 2023 年 全国大会テーマ 「故郷」
- ② 花はさみをバトンとしリレー形式で、3人で1作品を制作
- ③ いけ込み時間 **30分**（1人10分間×3人）
- ④ 事務局が用意した花材を用いること。 ※持込花材はなし
- ⑤ 持ち時間3分以内で、作品に込めた想いをプレゼンテーション

【エントリー方法】

受付期間 2023 年 4 月 3 日(月) ～ 6 月 30 日(金) 当日消印有効

所定のエントリーシートと出場承諾書に必要事項を記入の上、(一財)池坊華道会まで郵送ください。

※エントリー関連書類は花の甲子園 HP からダウンロードも可能です。

※エントリー受付後、7月中旬までに地区大会に関する詳細書類をお送りします。

【主催】 一般財団法人 池坊華道会

【共催】 華道家元池坊総務所

【協賛】 吉本興業株式会社

【後援】

農林水産省、公益社団法人全国高等学校文化連盟、全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、一般社団法人全国高等学校 PTA 連合会、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、河北新報社、東京都教育委員会、日本教育新聞社、東京新聞、長野県、長野県教育委員会、松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞社、長野日報社、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、北國新聞社、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡新聞、静岡放送、岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜市、岐阜新聞、岐阜放送、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、中日新聞社、京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、共同通信社、朝日新聞社、産経新聞社、毎日新聞社京都支局、読売新聞京都総局、京都新聞、広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国新聞社、徳島県、徳島県教育委員会、徳島市、徳島市教育委員会、徳島新聞社、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、西日本新聞社、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会、熊本日日新聞（順不同）

【お問い合わせ・書類提出先】

(一財)池坊華道会 事業部 学校華道課 「Ikenobo 花の甲子園 2023」係

〒604-8134 京都市中京区堂之前町 248

TEL 075-231-4922 FAX 075-255-3568 Email school@ikenobo.jp 受付時間（平日）9:00-17:00

https://www.ikenobo.jp/hana_no_koushien/



地区大会 進行説明表

Ikenobo 花の甲子園 2023 地区大会 発表課題

「伝統」

※＜全校共通＞こちらのテーマで作品制作とプレゼンテーションをしていただきます。

■各チーム持ち物 ※花器・剣山等は各チームご持参下さい。

※各道具の持参が難しい場合は、事前に池坊華道会までお問い合わせください。

- ☐ 大会当日提出用紙
- ☐ 池坊自由花指定花器・専用剣山
- ☐ 学校華道華道具助成制度のコンポート花器・丸剣山
※旧・陶器製・新・アクリル製どちらでも結構です。
- ☐ アイデア自由花用花器・花留め
※事前に花留めをセットし持込むことは可。
- ☐ 持込み花材 1 種類（アイデア自由花にのみ使用可）
※詳細は補足資料参照。
- ☐ 花鋏(蕨手)1 人 1 丁
- ☐ 席札（取得している方のみ）
※審査に影響はありませんが、制度の周知として設置していただきます。



■会場で用意している道具・備品

【各チームテーブル】

・水差し ・バケツ ・クラフト鋏 ・ペンチ ・雑巾 ・ゴミ袋

【共通道具机】

・オアシス ・オアシスカッター ・スポイト ・糸巻針金 ・のこぎり ・ホッチキス ・時計 ・セロテープ
・両面テープ ・ステムテープ ・フローラテープ ・針金(16/18/20/22/24/26/28/30 号)

■持込み可能な道具・備品について

原則、会場で用意している道具・備品以外の持込み・使用はできませんが、以下については、使用を認めます。

- ・エプロン（お揃いのユニフォーム） ・足元に敷くシートやいけこみシート ・ゴミ入れ
- ・花巾（タオル） ・時計（ストップウォッチとしての使用不可） ・筆記用具 ・メモ
- ・水切りボール（各チームテーブルに用意した水差し 1 個も水切り可）
- ・アイデア自由花で使用する異質素材 ・ペンチ ・クラフト鋏 ・ピンセット

その他「これは持ち込んで使用して良いのかな？」というものがあれば、事前にお問い合わせください。

■当日のスケジュール・進行

12:00 ◆受付開始

- ① 3名揃って受付。学校名を伝え「大会当日提出用紙」を提出。
- ② 受付が完了し、会場内で時間まで待機。

※会場内に昼食をとるスペースはありません。昼食は集合前にお済ませください。

※学校担当者・池坊教授者2名は、会場前方に関係者席をご用意しています。

応援にお越しの皆さまは、会場の自由席へお願いします。席数に限りがありますのでご了承ください。

出場者3名は、出場者席をご用意しています。

12:20 ◆出場者集合 時間厳守

- ① 全出場者の点呼。
- ② 使用する機の番号を抽選。
- ③ チーム名札を受け取り、使用する机にチーム名札を貼る。
- ④ 各机にてセッティング。
 - ・花器の並び順・位置を決め、剣山・花留めをセットし水を注ぐ。
 - ※花器3種類の並び順は自由。
 - ・作品解説用に持ち込んだ小道具などは、予め机の下に用意しておく。
- ⑤ 花器・持込み花材等をスタッフがチェックして回ります。 ⇒持込花材の詳細は補足資料参照。

12:50 ◆再集合

- ① 全校のセッティングが完了次第、全出場者は再集合。
- ② 大会開始前にルールの確認を行う。
- ③ 全員で「フラワーファイト！」の掛け声を。※最初の「フラワー」の掛け声をしてくれる学校大募集。

13:00 ◆地区大会 開会

- ① 出場チーム自己紹介。
学校名とチーム名のみをリーダーから紹介し、順にマイクを回してください。
- ② 審査員紹介。
- ③ 審査および進行について説明。

◆指定花材配布

- ① 各チームへ指定花材を配布。
- ② 司会が指定花材名を読み上げます。
花材名と花材が揃っているか確認をしてください。（メモをとってもOK。）
⇒不足分や傷んだ花材があれば必ずこの時間内に申し出てください。
いけこみ開始後は、対応しかねます。ご注意ください。

◆ いけこみ

- ① いけこみ開始。制限時間 30 分。
 - ・ 2023 年地区大会の発表課題「伝統」をテーマに作品を制作する。
 - ・ 花形は自由花のみ。
 - ・ 持込み花材は 1 種類のみアイデア自由花に使用すること。
 - ・ 指定花材の取り合わせは自由。（全種類使用しなくともよい。）
- ② 作品が完成していなくても、30 分経過時点で終了。
 - ・ 制限時間内に片付けまですべて終了する。
 - ・ 作品の正面は自分の方に向けておく。

※終了時点で、机上は作品 3 点のみの状態にする。
- ③ いけこみ終了後、司会の合図で作品を回転させ、審査員席・観客席に作品を向ける。

※花器を回転させる際、生けた花材が倒れることが例年見受けられます。

いけこみ終了後の手直しはできませんので、安定した作品制作をお願いします。

※作品の正面を確認する時間を取ります。

◆ 作品解説

- ① 司会者から机番号、学校名、チーム名を紹介。

準備が整い次第、司会の合図で時間計測を開始。
- ② 作品解説開始。各チーム 3 分の持ち時間。（2 分半経過時点で合図の音を鳴らします。）
 - ・ 2023 年地区大会の発表課題「伝統」をテーマに作品解説を行う。
 - ・ 発表課題と作品の関連も話すこと。
 - ・ 作品解説に小道具等を持ち込み、使用しても良い。 △但し、著作権・肖像権・商標権が発生するものは使用不可

※必ず 3 名全員が作品解説をすること。

※作品解説が終了していなくても、3 分経過時点で打ち切る。

◆ 最終審査

審査員が審査表に記入、提出、退場。

※作品解説重視にならないよう、いけばな作品の審査に重きを置く。 ⇒ 詳細は補足資料参照。

※出場チームによる相互投票は行いません。

◆ 休憩

- ※休憩時間内に総合得点の集計を行います。
- ※休憩時間内に、大会講評用の作品写真を撮影いたします。ご協力をお願いします。
- ① 休憩に入る前に、席札を取得している方は作品の前に席札を置いてください。
 - ② 例年、全国大会で掲げる「Ikenobo 花の甲子園」ロゴ入り T シャツに、出場者の皆さん全員のサインをいただいております。休憩時間内にご記入をお願いします。
 - ③ 花材は、使用の有無に限らず、原則お持ち帰りいただきます。大会終了後の時間短縮のため、使用した道具類等、片付けられるものを整理しておいてください。

◆ 総評 結果発表 表彰式

- ① 地区大会総評
- ② 結果発表・表彰

◇優勝

総合得点が最も高かった1チーム。11月12日開催の全国大会に出場。

◇入賞

出場チーム数によって入賞数が変わります。 例) 出場チーム10～15校の場合、5チーム程度を予定。

◇敢闘賞

地区大会での健闘を称え優勝・入賞以外のチームに授与。

- ・ 優勝・入賞については、表彰式内にて総合得点を発表します。
- ・ その他のチームについては、お問い合わせがあれば、チームの総合得点をお伝えします。
- ・ 同点の場合、池坊審査員のいけばな作品としての評価が高い学校を選びます。

◆地区大会 閉会

閉会は16時頃を予定。(出場チーム数により前後します。)

- ① 閉会挨拶
- ② 出場者全員の集合写真撮影。
- ③ 撤花・解散 ※使用した道具等の片付けにご協力お願いします。

◆大会終了後(10月中)

今大会も、池坊短期大学華道講師による、各作品についての講評を作成します。

後日、作品写真と講評を大会Webサイトで公開いたします。

“次年度に向けた目標設定”をしていただけるよう、講評・フィードバックを徹底いたします。

地区大会 補足資料

■審査観点について

池坊審査員

【作品】

- ・ 作品構成
- ・ 花材の取り合わせ
- ・ 花材の扱いは適切か
- ・ 針金等の花を扱う技術力
- ・ 花留めや挿し口部分の処理が上手くできているか
- ・ 空間が作られ、花材がいきいきと扱われているか
- ・ 持込み花材を活かしているか
- ・ 花器のデザインと構成がマッチしているか
- ・ アイデア自由花の花器や構成に創意工夫があるか
- ・ 作品解説の内容が作品に反映されているか

【3作の調和】

- ・ 3作品の調和を感じるか
- ・ 発表課題と3作品の関連性

【作品解説】

- ・ 作品解説全体の印象
- ・ 作品解説の内容
- ・ 伝える力（声量、話すスピード、動き等）
- ・ 創意工夫があるか
- ・ 発表課題と作品の合致
- ・ 花材名を正しく言えているか

【姿勢】

- ・ 礼節・身だしなみ
- ・ 審査員とコミュニケーションがとれているか
- ・ チームワークがあるか
- ・ 会話、フォロー等、協力し合う姿勢を感じるか
- ・ お互いの作品に関してアドバイスし合っているか
- ・ 整理整頓できているか

外部審査員

【姿勢】

- ・ 礼節・身だしなみ
- ・ 審査員とコミュニケーションがとれているか
- ・ チームワークがあるか
- ・ 会話、フォロー等、協力し合う姿勢を感じるか
- ・ お互いの作品に関してアドバイスし合っているか
- ・ 整理整頓できているか

【作品解説】

- ・ 作品解説全体の印象
- ・ 作品解説の内容
- ・ 伝える力（声量、話すスピード、動き等）
- ・ 創意工夫があるか
- ・ 発表課題と作品の合致

【作品】

- ・ 作品全体の印象
- ・ 作品に創意工夫がみられるか
- ・ 作品解説の内容が作品に反映されているか

【3作の調和】

- ・ 3作品の調和を感じるか
- ・ 発表課題と3作品の関連性

上記の項目をふまえ、総合的な観点で審査いたします。

■持込み花材について

- 花材はアイデア自由花用の一種類のみ持込み可能。

同じ種類の花材でも、色違いや、明らかに形の違うものは一種類として判断しない場合があります。

（例：白と赤のバラ、1輪のバラとスプレーバラ、品種の違うバラ、など）

当日チェック時に、1種類のみ使用するよう指導する場合があります。

- 入手先、入手方法は問いません。

地元で自生している植物、もしくは、購入した花材も可。

- 購入する場合、普段のお稽古で手に入る金額の花材であること。

高価な花材の多数の持込みはお控えください。（例：アンスリウム 10 本、バラ 10 本など）

- 花材の事前処理は一切認めません。

針金・テープ類などでの加工や、葉をとるなどの処理は、いけこみ時間内に行うこと。

事前処理が著しくみられる場合は、使用を認めない場合があります。

- いけこみ中に必ずはさみを入れること。

持ち込んだ状態のまま用いることは不可。

木物なら枝の根元から先まで、草物なら茎の根元から先までお持ちください。

使用部分のみ切り取っての持込みは不可。

- 加工された花材は不可。

脱色・着色・乾燥されたものは「持込花材」に該当しません。（命ある植物を持ち込んで下さい。）

- 異質素材・乾燥素材について、アイデア自由花の一部として使用することは可能。

但し作品の主体とならず、あくまで表現を高める補助的な使用や土台の一部として使用すること。

以上

Ikenobo 花の甲子園 公式 Web サイトも併せてご覧下さい。

https://www.ikenobo.jp/hana_no_koushien/

ご不明な点・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

（一財）池坊華道会 事業部 学校華道課 「Ikenobo 花の甲子園 2023」係

〒 604-8134 京都市中京区堂之前町 248

TEL 075-231-4922 FAX 075-255-3568 Email school@ikenobo.jp 受付時間（平日）9:00-17:00

公式 HP



Twitter



Instagram

